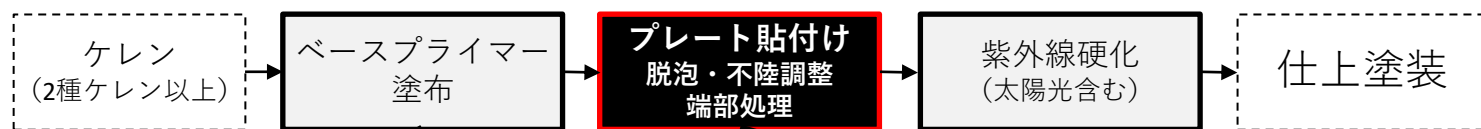


# 《施工手順》



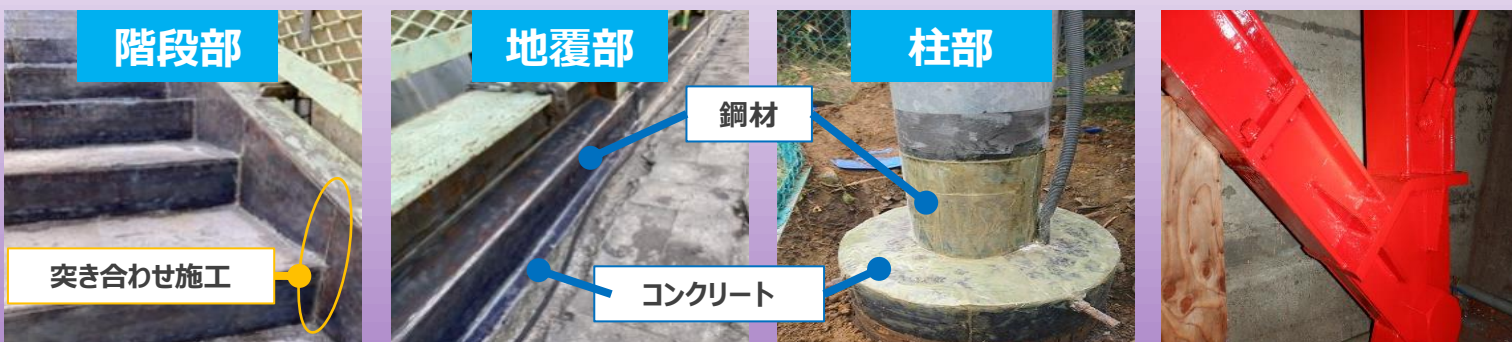
刷毛・ローラーで塗布  
⇒養生10分～30分

グリップ接着剤塗布後  
プレート貼付け

脱泡と共に不陸調整  
⇒端部処理

ワンストップで確実な貼付け施工が行えます

# 《施工事例》



歩道橋・橋梁・跨線橋

スノーシエツド

## 《注意事項》

- 本カタログに記載された技術情報等は、製品の代表的な特性や性能を示す「参考値」となります。従って、ご使用時際は貴社の使用目的や条件に適合するか否かを事前に十分ご検討ください。
- 本カタログに記載されている事項の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。また、これらの情報は、予告無しに変更される場合がありますので、最新の情報については当協会にお問い合わせください。
- 本工法を初めて施工される方は、当協会による施工指導の受講をお願いします。
- 本カタログに記載された内容の無断連載や複製はご遠慮ください。

一般社団法人 **SCFR工法協会**

〒651-1505 兵庫県神戸市北区道場町日下部300番地  
富国工業株式会社内  
【TEL/FAX】 078-951-2154  
【ホームページ】 <http://scfr.jp/>

お問い合わせは



一般社団法人 SCFR 工法協会員  
**大進産業株式会社**

首都圏営業部 〒107-0061 東京都港区北青山2丁目7番20号  
TEL 03 (4405) 9290  
本社 〒320-0021 栃木県宇都宮市東横田2丁目2番18号  
TEL 028 (627) 0868 FAX 028 (643) 8894

2023年10月

# UVPPPS工法

UltraViolet Prepreg Plate System

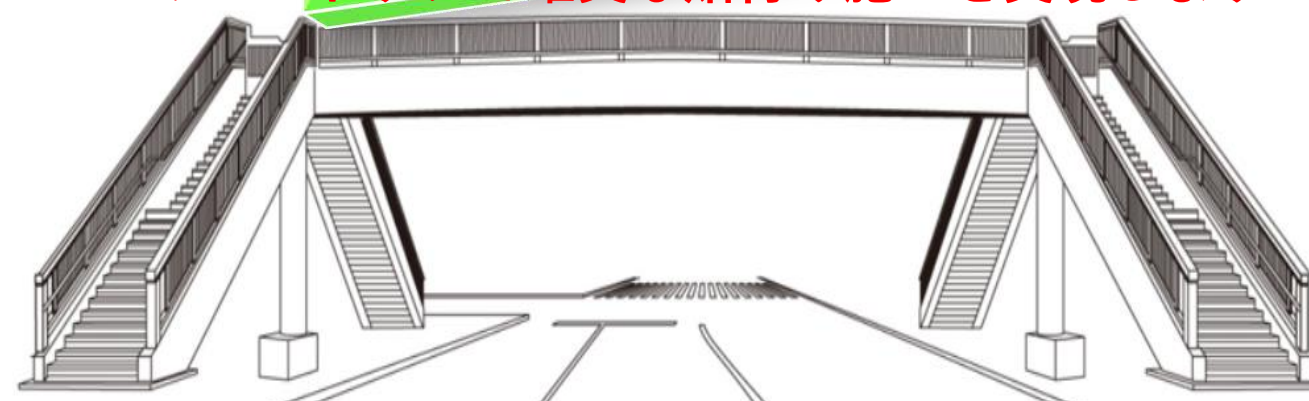
鋼構造物・コンクリート構造物 補修

紫外線硬化型  
FRPプレート



多機能グリップ接着剤

ワンストップで確実な貼付け施工を実現します

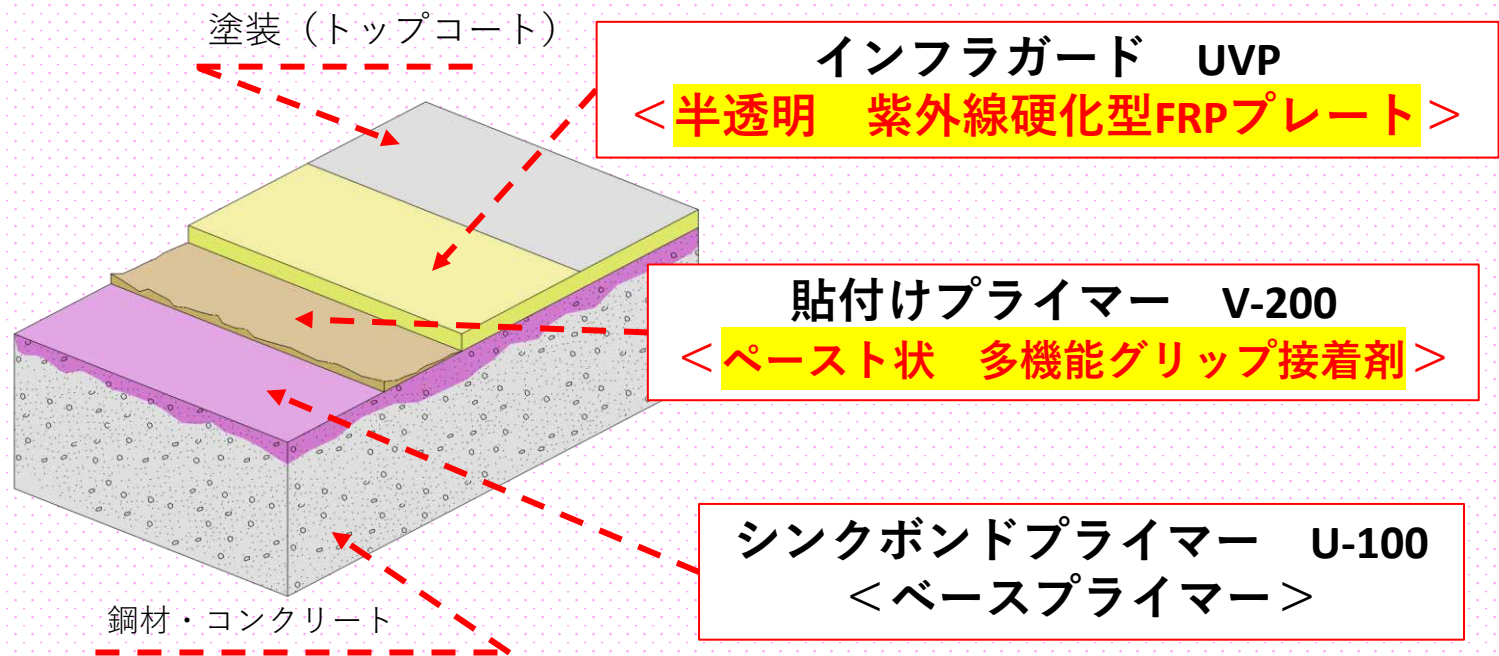


NETIS登録番号：CG-140016-VR

一般社団法人 SCFR工法協会



# 多機能グリップ接着剤でFRPプレートを貼り、紫外線で硬化する補修工法



＜UVPPS工法 施工断面図＞

製造元：積水化学工業(株) **SEKISUI**

インフラガード UVP ＜半透明 紫外線硬化型FRPプレート＞	
樹脂	エポキシアクリレート樹脂 (紫外線硬化)
補強材	ガラスチョップドストランドマット
硬化時間	20分以上 (蛍光灯2,000μW/cm <sup>2</sup> )
伸縮性	最大2%伸縮

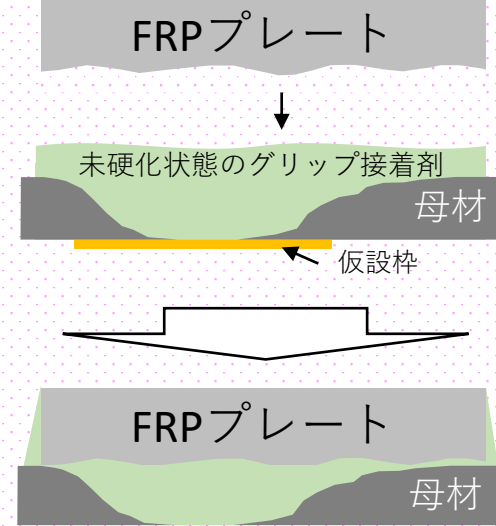
貼付けプライマー V-200/メポックスD (硬化剤) ＜ペースト状 多機能グリップ接着剤＞	
樹脂	エポキシアクリレート樹脂 (2液硬化)
用途	①プレート接着②脱泡③不陸調整④端部処理※プレート貼付け時同時施工

シンクボンドプライマー U-100 (ベースプライマー)	
樹脂	ウレタン樹脂 (1液 湿気硬化)
硬化時間	10-30分 (湿度、気温による)

仕上げ塗装：ポリウレタン樹脂、アクリルウレタン樹脂、弱溶剤フッ素樹脂

## ポイント① 密着性・付着力の安定

プレート貼付けと同時に  
脱泡・不陸調整&端部処理



付着力	グリップ接着剤接着力で付着 ⇒プレート貼直し時等も付着力安定
脱泡	半透明プレート & 脱泡剤使用 ⇒高精度の脱泡が容易
不陸調整	脱泡時に実施 (脱泡完了=不陸調整完了) ⇒熟練度による誤差少ない 母材 & プレートの凹凸に対応
端部処理	余剰のグリップ接着剤を使用 ⇒プレート端部にもしっかり充填
品質管理	プレートが半透明 & 付着力安定 ⇒管理項目を設定可能

## ポイント② スピード施工

### ＜ワンストップ施工時間＞

5分	(ケレン (2種以上)) ベースプライマー塗布
10-30分	養生 グリップ接着剤塗布 (養生不要)
15分	プレート貼付 脱泡 & 不陸調整 端部処理 (養生不要)
10-30分	紫外線硬化
-	(塗装)
約40-80分	

### ＜標準日進施工量＞

従来工法 UVPPS工法  
5m<sup>2</sup>/日 **4割増** 7m<sup>2</sup>/日

※0.15m<sup>2</sup>以上/枚、紫外線照射なし

- i、プレート貼付け時  
不陸調整 & 端部処理を同時施工
- ii、プレート継足し時  
突き合わせ対応

## ポイント③ 高耐久

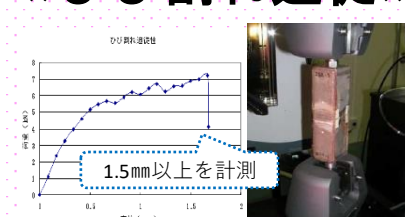
### ＜長期 付着力＞



付着力確認前の試験	
キセノン照射	＜10年換算＞
中性塩水噴霧試験	＜1000時間＞
80℃設定	＜10年換算＞
-20℃設定	＜10年換算＞
10℃～30℃ (各20分) 設定	＜10年換算＞

各試験にて付着力=1.5N/mm<sup>2</sup>以上

### ＜ひび割れ追従＞



表面被覆材の  
ひび割れ追従試験方法  
(JSCE - K 532 - 1999)  
ひび割れ追従性=1mm以上

### ＜耐衝撃＞



建築用下地調整塗材  
耐衝撃性試験  
(JIS A 6916)  
亀裂・破損なし  
シート剥離なし